



2022年5月10日

各位

会社名 : 株式会社 木曾路
代表者名 : 代表取締役社長 内田 豊稔
(コード番号 8160 プライム市場・プレミアム市場)
問合せ先 : 経理部長 戸谷 明宏
(052-872-1811)

営業外収益計上、特別損失計上及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社グループは営業外収益及び特別損失を計上いたしましたので、お知らせいたします。また、併せて、2022年3月期(2021年4月1日～2022年3月31日)の通期連結業績を修正いたしましたので下記の通りお知らせいたします。

記

1. 営業外収益(助成金収入)の計上

当社グループは、2022年3月期第4四半期連結会計期間(2022年1月1日～2022年3月31日)におきまして、政府及び各自治体からの時短営業要請に係る新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金等1,252百万円を、「助成金収入」として営業外収益に計上いたしました。

なお、2022年3月期連結累計期間(2021年4月1日～2022年3月31日)における営業外収益の「助成金収入」は5,331百万円であります。

2. 特別損失の計上

2022年3月期第4四半期連結会計期間において、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、不採算店舗及び店舗閉鎖等に係る店舗設備投資等の減損処理による減損損失664百万円を特別損失に計上いたしました。

3. 通期連結業績予想の修正

2022年3月期通期連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 37,200	百万円 △3,280	百万円 1,120	百万円 510	円 銭 19.87
今回修正予想(B)	36,778	△3,541	1,820	650	25.15
増減額(B-A)	△421	△261	700	140	—
増減率(%)	△1.1	—	62.6	27.6	—
(ご参考) 前期実績 2021年3月期	—	—	—	—	—

※前連結会計年度は連結財務諸表の作成初年度であり、連結子会社のみなし取得日を連結会計年度末日として貸借対照表のみを連結しているため、前期実績については記載しておりません。

4. 修正の理由

業績予想を発表した2022年2月初旬におきましては、ワクチン接種が徐々に進み、新型コロナウイルス感染症の拡大は、不透明な状況が続きながらも緩やかに収束するという前提で予想しておりました。しかしながら、3月初旬に首都圏を中心に再度、まん延防止等重点措置の期間が延長され、当社グループは時短営業と酒類販売の制限を余儀なくされ売上高及び営業利益は前回予想を下回ることとなりました。一方、まん延防止等重点措置が延長したことにより、時短要請協力金等の助成金収入が想定を上回り、経常利益は前回予想を大幅に上回ることとなりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、特別損失に減損損失を計上したことにより経常利益ほどの増額ではありませんが前回業績予想を上回ることとなりました。

以上